

# 瀬戸内海の環境保全を目指す企業向け ESD 支援プロジェクト — 企業の実状にあったプログラムを提供します —

## 募集要項

平成 27 年 11 月

環境省中国四国地方環境事務所

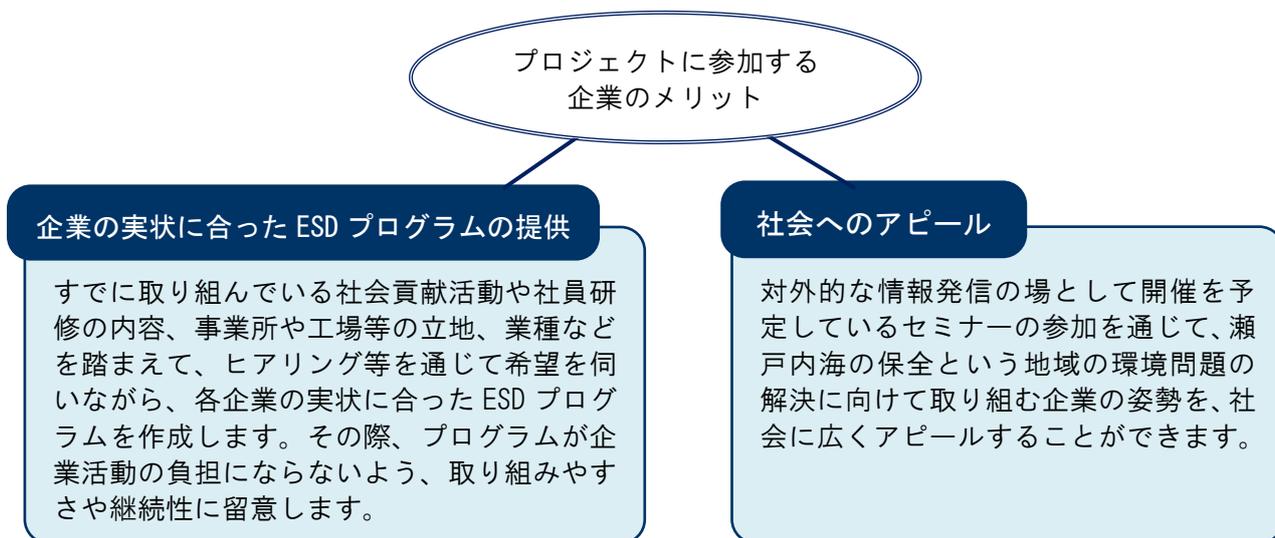
### 1. プロジェクトの目的

環境省中国四国地方環境事務所では、ESD<sup>※</sup>の様々な取り組みが進む岡山県において、瀬戸内海の環境保全に向けて、森・里・川・海のつながりを意識した企業の取り組みを後押しするプロジェクトを実施することにしました。※ESD：持続可能な開発のための教育

我が国最大の内海、瀬戸内海は、生物多様性に富む豊かな海域、沿岸部を有し、その保全と持続可能な利用の場として重要な役割を果たしています。高度経済成長期の後、水質汚濁は改善されてきましたが、生物多様性の劣化、海底ごみ・漂流ごみの問題等を有しています。

これらの課題は、海や沿岸域での対策だけでは解決することができません。上流域から下流域に至る流域全体を対象に、多様な主体による環境配慮の取り組み、環境保全活動への参加・協力等が欠かせません。こうした中で、瀬戸内海における様々な自然の恵み（生態系サービス）を持続させるための新たな担い手として、幅広いステークホルダーをもつ企業による ESD の推進が期待されています。

このため、岡山県内の企業を対象に、平成 28 年 1～3 月の間、瀬戸内海の環境保全に向けて、森・里・川・海のつながりをテーマとした ESD のモデルプログラムを作成、提供することで、企業における社会貢献や人材育成を支援します。



<参加する企業にお願いしたいこと>

- 「ESD プログラム作成検討会」（平成 28 年 1～2 月に 2 回開催予定）への出席
- 「ESD プログラム作成検討会」で作成、提供された ESD プログラムの試行にむけた企業内での調整
- 平成 28 年 3 月頃に岡山市内で開催予定のセミナーへの出席と情報発信

### 3. 募集対象

岡山県内の企業で、瀬戸内海流域の環境保全につながる取り組みを行っている企業、今後取り組んでいきたいと考えている企業を3社程度募集します。岡山県内に本社がある企業だけではなく、支社や工場、事業所なども対象となります。

＜企業による取り組みの例＞

分類	取り組みの例
企業内の人材育成	上流地域での間伐や植林、社内でのワークショップ
学校教育や生涯教育における社会貢献	小中学校や市民講座等への出前授業
幅広いステークホルダーへの情報発信	市民対象の工場見学の受入れ、商品パッケージを通じた発信
商品・サービス	流域内での地産地消の推進、環境保全に貢献する商品開発

### 4. 選考方法

ESD に関する有識者、岡山県の自然環境保全に関する有識者、岡山県内で環境保全活動に取り組んでいる企業で構成される選考会を経て、今年度、ESD のモデルプログラムを作成し、次年度以降にそのモデルプログラムを実践する企業を選考します。

結果は、文書で通知します。選考にあたっては、活動エリア（上流・中流・下流など）や活動テーマ、活動に関わる主体（CSR 担当部署／社員有志／社員全員など）、業種などを考慮します。

### 5. 応募手続き

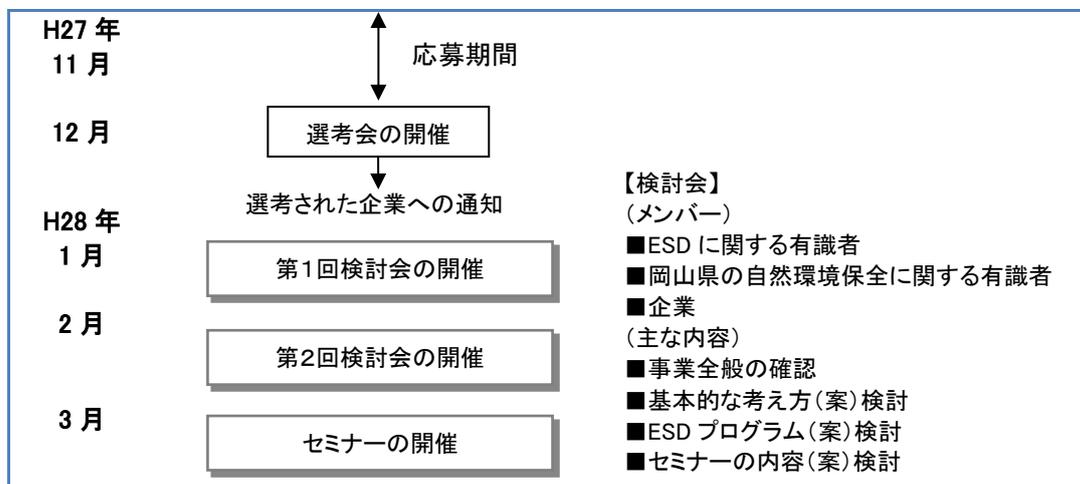
応募用紙にご記入の上、平成 27 年 **11 月 30 日（月）までに**、E-mail か FAX でお送りください。応募用紙は下記サイトからダウンロードできます。

○日本ナショナル・トラスト協会 <http://www.ntrust.or.jp/>

○環境省中国四国地方環境事務所 <http://chushikoku.env.go.jp/>

応募用紙の送付先：公益社団法人日本ナショナル・トラスト協会(ESD 係)  
E-mail [esd@ecosys.or.jp](mailto:esd@ecosys.or.jp) / FAX 03-5979-8032

スケジュール



お問い合わせ先 公益社団法人日本ナショナル・トラスト協会（ESD 係）  
〒171-0021 東京都豊島区西池袋 2-30-20 音羽ビル  
TEL 03-5979-8031 / FAX 03-5979-8032 / E-mail [esd@ecosys.or.jp](mailto:esd@ecosys.or.jp)